

# 金沢城・兼六園

## ガイドマップ

平成18年度 加賀百万石 金沢城・兼六園四季物語	
春物語	兼六園無料開園&金沢城・兼六園ライトアップ 観覧期7日間 7:00~21:30 百万石菓子百工展 主催:百万石菓子百工展実行委員会 5月3日(水・祝)~5日(金・祝) 金沢城公園 春の城と庭のおもてなし【端午の節句を祝う】 5月3日(水・祝) 10:00~17:00 金沢城公園
夏物語	兼六園無料開園&金沢城・兼六園ライトアップ-初夏の段- 6月9日(金)~11日(日) 7:00~21:00 金沢百万石まつり・入場祝祭 主催:金沢百万石まつり実行委員会 6月10日(土) 16:00~19:30 金沢城公園 金沢城おまつり広場&百万石新展 6月11日(日) 11:00~18:00&18:30~21:00 夏の城と庭のおもてなし【庭・ホテル観覧会】 6月16日(金)・17日(土) 20:00~ 参加希望者別途募集 兼六園無料開園 8月14日(日)~16日(水) 7:00~18:00 太鼓の響き 8月25日(金)・26日(土) 18:30~21:00 金沢城公園
秋物語	秋の城と庭のおもてなし【中秋の名月観覧会】 10月6日(金)・7日(土) 18:00~21:00 兼六園無料開園 11月3日(金・祝) 8:00~16:30 金沢城・兼六園ライトアップ-秋の段- 11月10日(金)~19日(日) 17:30~21:00 秋の城と庭のおもてなし【紅葉を愛でる】 11月18日(土) 11:00~16:00 金沢城公園
冬物語	兼六園無料開園 12月19日(日)~平成19年1月3日(水) 8:00~16:30 金沢城・兼六園ライトアップ-冬の段- 平成19年2月2日(金)~11日(日) 17:30~21:00

### ◆金沢城探訪(石垣めぐり城内ルート)

所要時間:約90分 コース距離:約1900m (.....は外周ルート)

①石川門石垣→②内堀石垣→③菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓石垣→  
④二の丸北面石垣→⑤土橋門石垣→⑥数寄屋敷石垣→(菱櫓・五十間長屋・  
橋爪門続櫓)→⑦戌亥櫓石垣→⑧三十間長屋石垣→⑨鉄門石垣→  
(戌亥櫓跡)→(本丸園地)→(辰巳櫓跡)→(丑寅櫓跡)→(鶴丸倉庫)→  
⑩東の丸北面石垣→①石川門石垣 (下線の箇所は車イス可、.....は車イスルート)

### ◆兼六園探訪(六勝めぐり)

所要時間:約60分 コース距離:約700m

桂坂口→①徽軫灯籠→②眺望台→③唐崎松→④霞ヶ池→⑤雁行橋→  
⑥七福神山→⑦兼六園菊桜→⑧明治記念之標→⑨根上松→  
⑩花見橋(曲水)→⑪内橋亭→⑫時雨亭→⑬瓢池・翠滝→⑭夕顔亭→  
⑮噴水→桂坂口 (車イスは⑬から.....を通過⑮へ)

## 金沢城公園

## 兼六園



- 案内所
- お手洗い
- 多目的お手洗い
- 路線バス
- タクシー
- 駐車場
- 駐輪場
- 神社
- 入園者出入口
- 関係者以外の立入はご遠慮願います。

# 金沢城・兼六園の見どころスポット

## 金沢城の石垣めぐり

### 主要な石積み技法



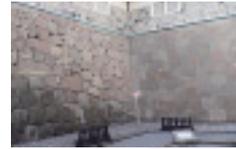
**野面積み**  
ほとんど加工のない自然石を積み上げる技法。古い時代の石垣にみられる。



**打ち込みハギ積み**  
形や大きさをそろえた割石を用いて積み上げる技法。



**切り込みハギ積み**  
石同士の接合部分を隙間なく加工して積み上げる技法。



### ① 石川門石垣

この石垣は、右と左で積み方が違います。右側は「切り込みハギ」、左側は「打ち込みハギ」の技法となっています。同じ場所で違う積み方をした珍しい例で、明和2年(1765)の改修時のものと考えられています。



### ② 内堀石垣(鶴の丸付近)

この内堀は、平成11年から12年にかけ、菱櫓や五十間長屋などとともに復元されました。寛永8年(1631)の大火の後、二の丸を守る堀としてつくられたといわれています。



### ③ 菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓石垣

ここから見える三の丸側が「打ち込みハギ」、裏手の二の丸側が「切り込みハギ」となっています。「打ち込みハギ」の多くは郭の外周などに、「切り込みハギ」は出入口等重要な所によく見られます。



### ④ 二の丸北面石垣

この付近の石垣は、形や大きさをそろえた割石が積みまれています。「打ち込みハギ」の中でも、最も完成されたものといわれており、加賀藩の石垣技術者、後藤彦三郎は、「城内でも指折りの石垣」とほめたたえています。



### ⑤ 土橋門石垣

この石垣は、「切り込みハギ」の技法が用いられ、土橋門の土台になっていました。石垣に組み込まれた六角形の石(亀甲石)は、水に親しむ亀を表したもので、防火の願いが込められています。



### ⑥ 数寄屋敷石垣

石積みの技法は、石の表面を長方形に仕上げた「切り込みハギ」で、刻印が見られる石垣は創建時のものです。刻印は石を切り出す時の作業分担などを示すために付けられたともいわれています。◎印や田印などの刻印を探してみてください。



### ⑦ 戌亥櫓石垣

この石垣は「打ち込みハギ」の積み方をしていますが、石の隙間に平らな石をはめ込み、「切り込みハギ」のように見せる技法が用いられています。長い年月の間に石が抜け落ちていますが、当時の巧みな技術を見ることができます。



### ⑧ 三十間長屋石垣

この石垣の積み方は「切り込みハギ」の技法で積みまっていますが、表面の縁取りだけをきれいにそろえ、内側を粗いままにして「釜場取り残し積み」という技法が用いられています。



### ⑨ 鉄門石垣

「切り込みハギ」の技法は、城の重要な部分に用いられています。本丸への入口となるここ鉄門の石垣にも、「切り込みハギ」が見られます。石の表面を多角形に加工したすぐれたデザインで、丁寧なつくりになっています。



### ⑩ 東の丸北面石垣

この石垣は、城内で最も古い技法が用いられており、金沢城の初期の姿を伝える数少ない貴重なものです。自然石や粗割りしただけの石を緩い勾配で積み上げた「野面積み」になっています。



### ① 玉泉院丸庭園に面した石垣群

玉泉院丸に面した斜面一帯は、趣向を凝らした「切り込みハギ(色紙短冊積み)」の石垣がみられます。石垣の高さや向き、石の積み方から細部の加工に至るまで、表情豊かな石垣群は、玉泉院丸庭園の借景としての役割を担っていました。



### ② いもり坂と新の丸の石垣群

いもり坂は明治以後作られた通路で、江戸時代にはなかったものです。このあたりは玉泉院丸に面した斜面の一角で、庭園向きの石垣として整備されたところです。三十間長屋と同じく「切り込みハギ」の一種で、野趣に富んだ意匠を凝らした「釜場取り残し積み」等が見られます。



### ③ 新の丸東側の石垣

この石垣は、鯉喉櫓台や二の丸北面と同じく、加工の進んだ石材を整然と積み上げた「打ち込みハギ」の石垣で、寛文6年(1666)、加賀藩の穴生(石垣普請職)後藤権兵衛によって改修されたことが記録にみえます。



### ④ 申酉櫓下の石垣

ここでは時期の異なる「打ち込みハギ」の石垣を見ることができます。右側は自然面を残す割石を積み上げた、慶長頃の石垣です。左側は加工の進んだ石材を用い、刻印が多く見られる石垣で、寛永頃新たに継ぎ足されたものです。

## 観光スポット



### 石川門

重要文化財に指定されている現在の石川門は、天明8年(1788)に再建されました。金沢城の裏口門にあたり桁形門となっています。夜間はライトアップされた姿が幻想的です。



### 菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓

平成13年7月に復元されました。明治以降に建てられた木造城郭建築物としては全国最大規模で、木造軸組工法で復元された建物自体の他、各種模型等もお楽しみいただけます。



### 三十間長屋

二層二階の多聞櫓で、石川門と同様に重要文化財に指定されています。安政5年(1858)の築で現在の長さは26間半です。



### ① 徽軫灯籠

形が琴の絃を支える駒(琴柱)に似ているところから名付けられたといわれています。前に架かる虹橋は、琴の胴に見立てて、別名「琴橋」ともいわれています。



### ③ 唐崎松

13代藩主が近江の唐崎から種子を取り寄せた実生から育てたもので、園内で最も枝ぶりが見事な黒松です。冬には雪吊がほどこされ、北陸の冬の風物詩となっています。



### ⑬ 時雨亭

平成12年、新しい庭園の完成とともにその一角に復元されたものです。御休憩場所として、また文化的な行事にご利用いただけます。(呈茶、貸亭利用は有料)

ご利用案内	金沢城公園	開園時間 ● 3/1~10/15 7:00~18:00 ● 10/16~2/末日 8:00~16:30 ● 菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓 9:00~16:30 (最終入館 16:00)	入園料(入館料) ● 入園料: 無料 ● 菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓 入館料: 大人300円・小人100円 ※30人以上2割引	その他 ● 車椅子でご入館(館)できます ● カウンター「JiYakuSho」 ● 動物を連れての入館は禁止です ● 兼六園内の飲食はできません
	兼六園	開園時間 ● 3/1~10/15 7:00~18:00 ● 10/16~2/末日 8:00~16:30 ● 時雨亭 9:00~16:30 (最終入亭 16:00) (12/29~1/3はお休みです)	入園料: ● 入園料: 大人300円・小人100円 ※30人以上2割引 ● 時雨亭呈茶 煎茶 300円 (和菓子付) 抹茶 700円 ※貸亭(室)芝生使用: 有料 見学: 無料	

● 問い合わせ先  
石川県金沢城・兼六園管理事務所  
TEL 076-234-3800 FAX 076-234-5292  
※詳しくは石川県のホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.ishikawa.jp/siro-niwa/>

環境にやさしい大豆油インキを使用しています

古紙配合率100%再生紙を使用しています